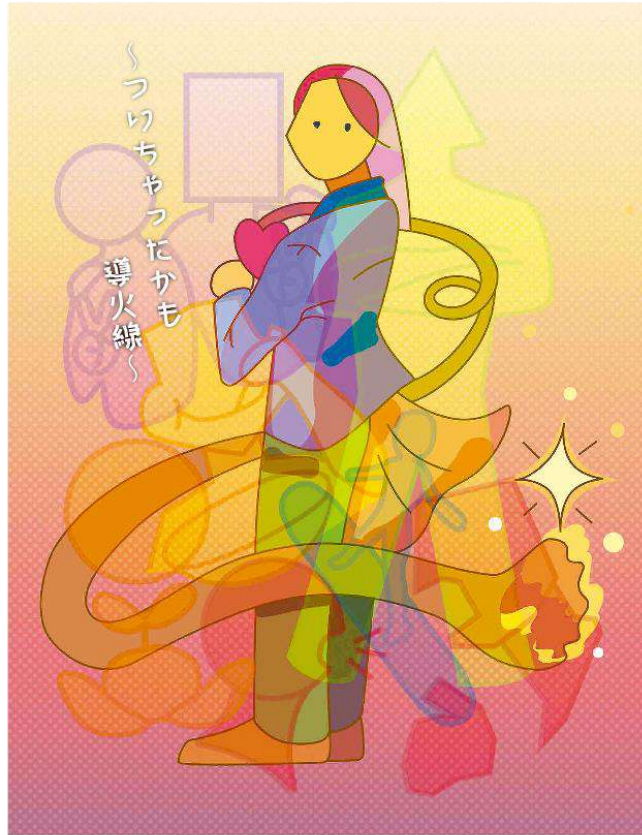




おかやま SDGs フェア 2023

- 報告書 -



おかやまSDGsフェア実行委員会

●開催概要・来場者数	2
●会場レイアウト図・出展者一覧	3~4
●会場風景1F 屋外広場・ロビー	5
1F イベントホール	6~9
2F 展示ホール	10
2F ロビー	11
3F ホワイエ・302会議室	12
3F コンベンションホール	12~14
2F アトリウム 1F カフェSDGsにちなんだ飲食コーナー	14
2F レセプションホール	15~16
●ステージプログラム(コンベンションホール)	
8/2開会式	17
シンポジウム	18
出展者プレゼン	19
活動発表	20
ゲストトーク・トークセッション	21
8/3出展者プレゼン	22~23
ファッションショー	23
ゲストトーク・トークセッション	24
閉会式	24
●ステージプログラム(ひかりの広場)	
8/2 8/3南極クラス	25
8/2出展者プレゼン	26~28
8/3第3回おかやま夢育イニシアチブ	29
●交流会	30
●ワークショッププログラム	31~32
●スタディツアー・ボランティア	33
●特設コーナー	34
●広報	35~44



名 称	おかやまSDGsフェア2023
主 催	おかやまSDGsフェア実行委員会 ※構成団体：一般社団法人岡山経済同友会 岡山商工会議所 岡山大学 岡山県 岡山市 真庭市 株式会社中国銀行 山陽新聞社 特定非営利活動法人岡山NPOセンター 公益社団法人おかやま観光コンベンション協会 株式会社岡山コンベンションセンター
開 催 趣 旨	岡山エリアにおけるSDGsへの先進的な取組を一堂に集めて可視化し、学びと交流の機会を創出するとともに国内外に向けて情報発信することにより、こうした取組のさらなる発展につなげていくことを目的に、パートナーシップの拡大を促す完全リアルイベントとして開催する。開催にあたっては、多様な価値観と柔軟な発想を持つ若者が企画運営に幅広く参画し、未来に向けて若い力が躍動する場となることを目指す。
後 援	内閣府地方創生推進室、中国経済産業局、中国四国地方環境事務所、 日本政府観光局、公益社団法人2025日本国際博覧会協会、 公益財団法人大阪観光局、瀬戸内オーシャンズX推進協議会、 岡山県教育委員会、岡山市教育委員会
日 時	2023年8月2日(水) 10:00 ～ 17:00 ※交流会17:30～19:00 2023年8月3日(木) 10:00 ～ 16:00
会 場	岡山コンベンションセンター（岡山市北区駅元町14番1号）
来場見込み数	約4,000人
入 場 料	無料
出 展 規 模	岡山県内外の企業や団体、自治体、大学、高校など145の多様な主体がブース出展

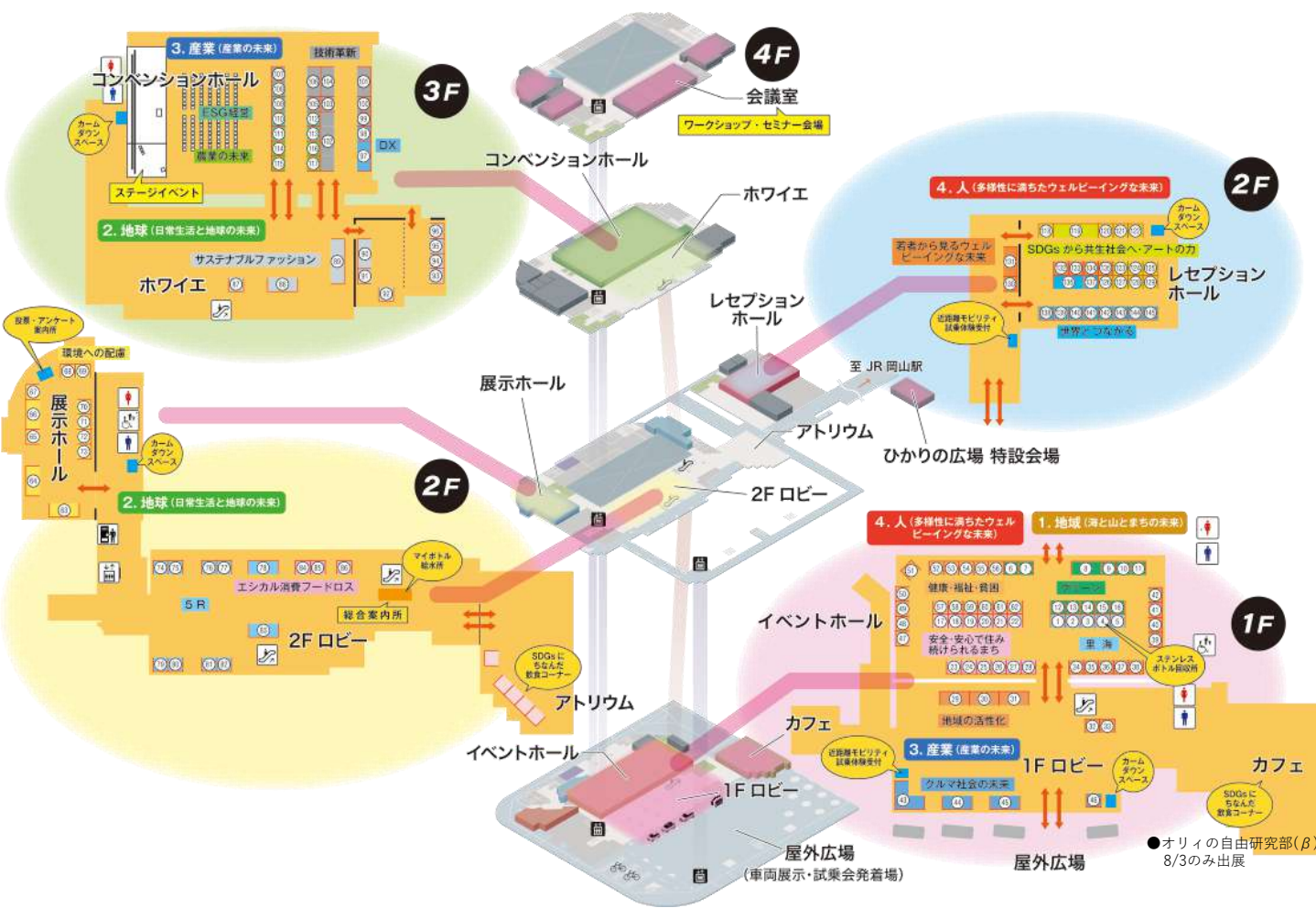
◎会場



所在地 / 岡山市北区駅元町14-1 フォーラムシティビル
管 理 / 株式会社岡山コンベンションセンター
Tel.086-214-1000 FAX.086-214-3600
アクセス / JR岡山駅中央改札口より徒歩3分
自動車で岡山I.Cより約20分
駐 車 場 / ママカリパーキング・有料（260台駐車可能）

★来場者数

日付	天気	来場者数
8月2日(火)	晴れ	約2600人
8月3日(水)	晴れ	約2200人



1. 地域 (海と山と街の未来)

里海

- 1 瀬戸内かきからアグリ推進協議会
- 2 山陽学園中学校・高等学校地歴部
- 3 ひなせうみラボ
- 4 岡山市環境事業課資源循環推進室
- 5 富山の自然を楽しむ会

グリーン

- 6 三井住友信託銀行
- 7 西栗倉村
- 8 真庭市
- 9 FORESTRAIL HIRUZEN-SHINJO2023
- 10 岡山県建築住宅センター
- 11 就実高等学校
- 12 植田板金店
- 13 服部興業
- 14 日本植生グループ本社
- 15 積水ハウス
- 16 さんもく工業

安全・安心で住み続けられるまち

- 17 クラレテクノ (クラレグループ)
- 18 中央設備
- 19 日本リースキン
- 20 POLA
- 21 災害支援ネットワークおかやま × 橋本財団
- 22 岡山市消防局 × 川崎医療福祉大学医療福祉デザイン学科
- 23 日本たばこ産業岡山支社
- 24 グリーンマネジメント
- 25 SOMPO グループ
- 26 三井住友海上火災保険
- 27 東京海上日動火災保険
- 28 吉備中央町

地域の活性化

- 29 山陽新聞社
- 30 ちゅうぎんフィナンシャルグループ
- 31 西日本旅客鉄道
- 32 RSK 山陽放送
- 33 未来へどんぶらこ Let's OKAYAMA SDGs
- 34 岡山 SDGs 未来都市連絡協議会
- 35 Fukiya design.
- 36 ビザビ
- 37 瀬戸内市
- 38 県立邑久高等学校
- 39 山陽学園大学・山陽学園短期大学
- 40 美作大学・美作短期大学大学部
- 41 廣榮堂
- 42 TSC テレビせとうち

3. 産業 (産業の未来)

クルマ社会の未来

- 43 岡山ダイハツ
- 44 岡山トヨタ
- 45 三菱自動車工業・西日本三菱自動車販売
- 46 両備テクノモビリティカンパニー

4. 人 (多様性に満ちたウェルビーイングな未来)

健康・福祉・貧困

- 47 OHK 岡山放送
- 48 日本生命
- 49 住友生命
- 50 明治安田生命保険相互会社
- 51 Peace
- 52 創心会グループ
- 53 林原
- 54 teamAIR
- 55 のびやかキッズ LABO
- 56 丸五

- 57 山陽学園大学 (ボランティアサークルあい)
- 58 with FASHION co.
- 59 奉還町ユースセンター
- 60 子ども虐待防止のオレンジリボンキャンペーン
- 61 SDGs ネットワークおかやま
- 62 NPO 法人岡山 NPO センター

2. 地球 (日常生活と地球の未来)

環境への配慮

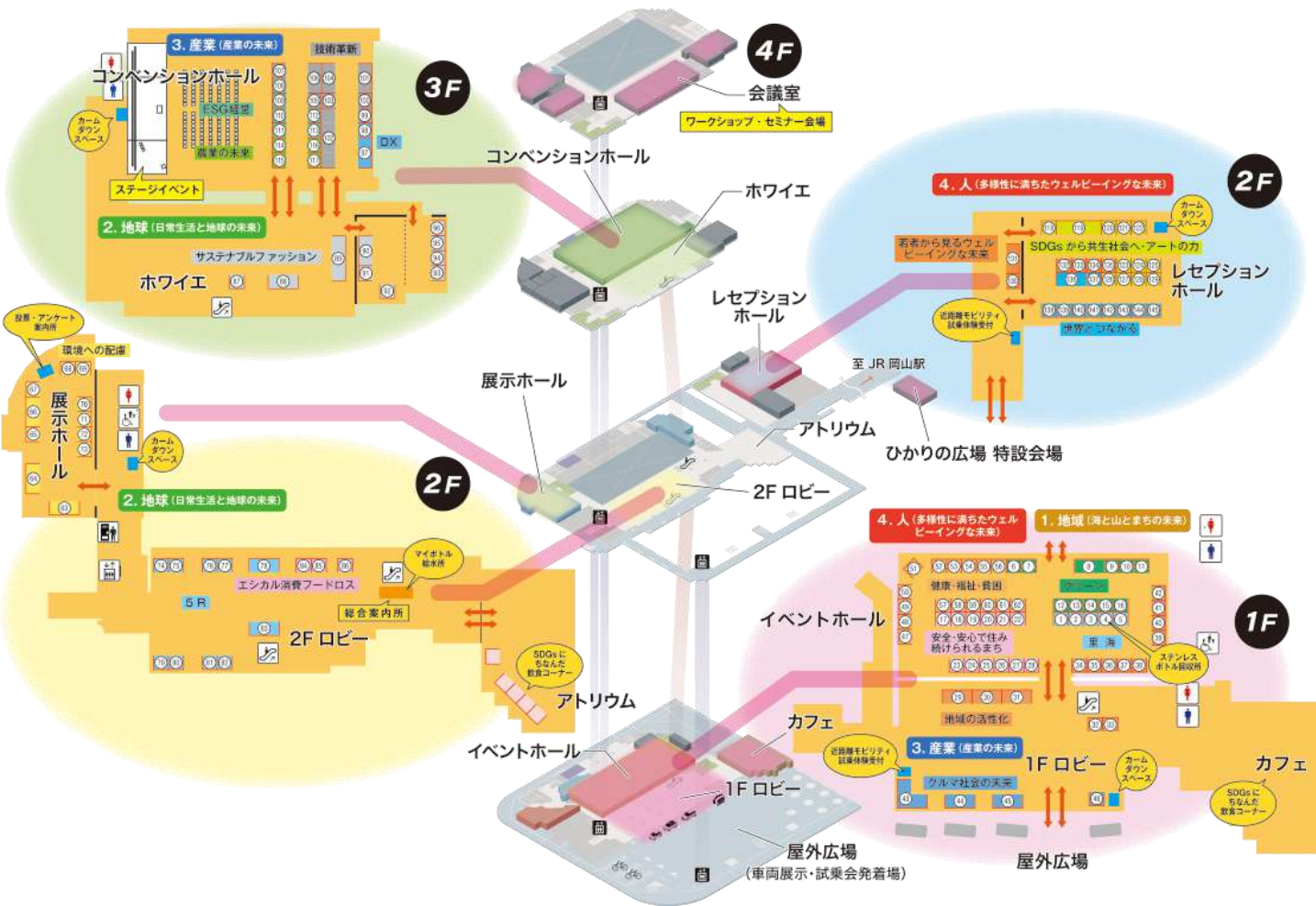
- 63 NHK 岡山放送局
- 64 中電工
- 65 大王製紙
- 66 岡山県
- 67 岡山県環境保全事業団
- 68 ホテルグランヴィア岡山
- 69 ANA クラウンプラザホテル岡山
- 70 萩原工業
- 71 Blue Evolution Grp. ヒラマツ・プロダクト
- 72 キリンビール岡山工場
- 73 ダイドードリンコ 中四国営業部

5R

- 74 平林金属グループ
- 75 一般社団法人 JBRC
- 76 リプロ
- 77 藤クリーン
- 78 徳島県上勝町
- 79 ジェリーフィッシュ
- 80 タケシンパッケージ
- 81 備前市環境課
- 82 ココビア
- 83 アイサワ工業

エシカル消費・フードロス

- 84 コノヒトカン
- 85 岡山高等学校
- 86 昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム



2. 地球 (日常生活と地球の未来)

サステナブルファッション

- 87 明石スクールユニフォームカンパニー
- 88 アイトス
- 89 カンコー学生服
- 90 Betty Smith JEANS MUSEUM & Village
- 91 地域資源文化研究所
- 92 大和被服
- 93 ニットメイト
- 94 BiBi x ECO>>>shion with 倉敷染
- 95 Upcycling i-iro Nubou
- 96 LINK HEART SCHOOL

3. 産業 (産業の未来)

DX (デジタルトランスフォーメーション)

- 97 リコー・リコージャパン
- 98 NTT 西日本 岡山支店

技術革新

- 99 大成建設
- 100 大和クレス
- 101 オカネツ工業
- 102 岡山村田製作所
- 103 モリマシナリー
- 104 ナカシマホールディングス
- 105 ランデス
- 106 カーツ
- 107 フジワラテクノアート

ESG 経営

- 108 いろは邑
- 109 藤花会
- 110 大和リース
- 111 あいおいニッセイ同和損害保険
- 112 ホンダロジコム
- 113 JFE 西日本ジーエス

農業の未来

- 114 みどりのプチマルシェ
- 115 おかやま葡萄酒園
- 116 たねをまもる会おかやま with つむぐ へいわ
- 117 みのるグループ

4. 人 (多様性に満ちたウェルビーイングな未来)

SDGsから共生社会へ・アートの力

- 118 アサヒ飲料(株)中四国支社
- 119 ありがとうファーム
- 120 JTB 岡山支店
- 121 クラブン・うさぎや
- 122 オーエム機器
- 123 DESIGN GOALS プロジェクト
- 124 みろくがふ x 川崎医療福祉大学 医療福祉デザイン学科
- 125 大原美術館
- 126 旭川荘 吉備ワークホーム
- 127 無花果
- 128 橋本財団
- 129 メタバライブ

若者から見るウェルビーイングな未来

- 130 BeLive 実行委員会
- 131 岡山大学
- 132 White fruit Ambassador
- 133 興陽高等学校
- 134 吉備国際大学
- 135 岡山理科大学

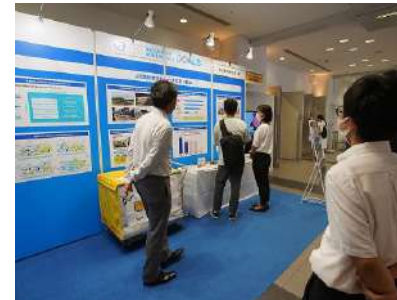
世界とつながる

- 136 ミサワホーム中国
- 137 NPO ICOI
- 138 jam tun ジャムタン
- 139 JICA 中国
- 140 岡山ユニセフ協会
- 141 岡山県国際交流協会
- 142 ノートルダム清心女子大学・Model United Nations (MUN)
- 143 岡山城東高等学校
- 144 AMDA 社会開発機構 (アムダマインズ)
- 145 岡山とネパールの民間交流 ダフェプロジェクト

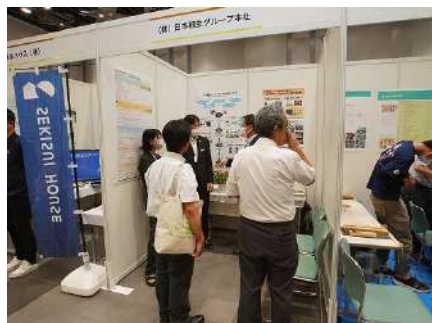
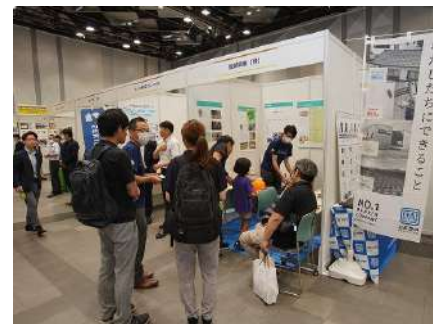
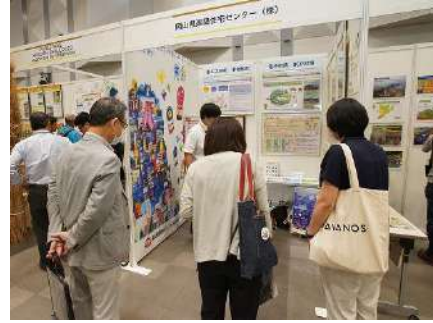
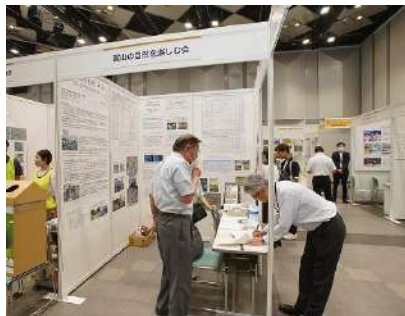
飲食コーナー 1Fカフェ・2Fアトリウム

- SDG sにちなんだ特別メニューなどを販売
- 備蓄食カンパレシビ 5 種盛プレート (岡山大学DS部×ANAクラウンプラザホテル岡山)
- 岡山大学 TFF 弁当 (ヘルシー弁当を購入することで、開発途上国の子どもの給食を支援)
- 「食で知る、防災・海・陸・ロス削減!」 (岡山高校×コノヒトカン)
- ありがとう焼うどん・ありがとうカレー (フードロス削減と障がい者の収入向上)
- 瀬戸内かがしがアグリ推進協議会 晴れ寿司 他

1F 屋外広場・ロビー



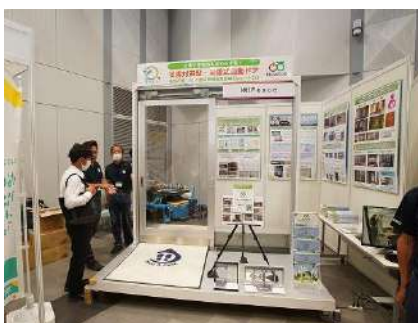
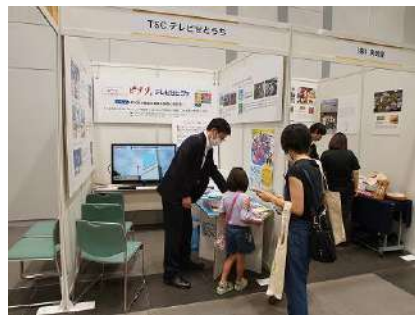
1F イベントホール



1F イベントホール



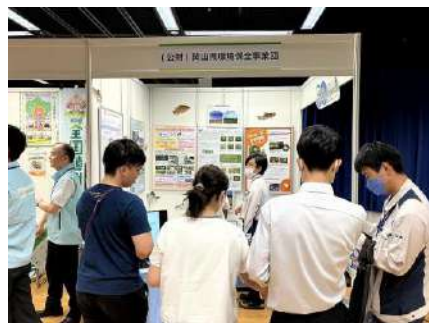
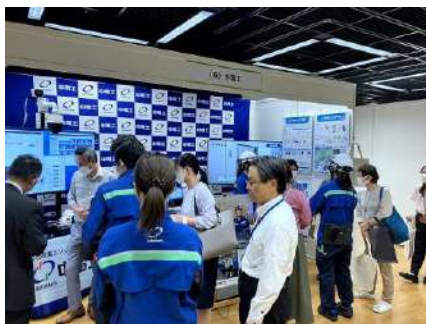
1F イベントホール



1F イベントホール



2F 展示ホール



2F ロビー



3F ホワイエ・302会議室



3F コンベンションホール



3F コンベンションホール



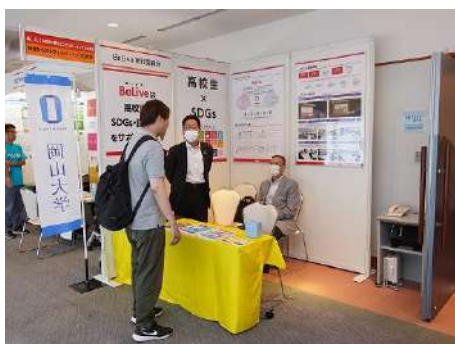
3F コンベンションホール



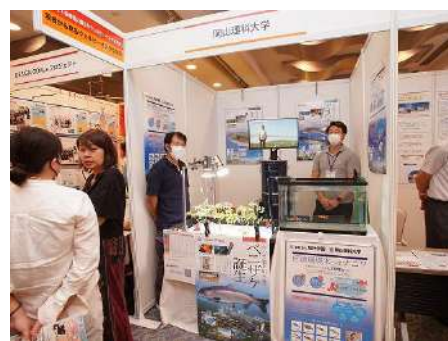
2F アトリウム 1F カフェ SDGsにちなんだ飲食コーナー



2F レセプションホール



2F レセプションホール



下記スケジュールで多彩なステージプログラムを二日間実施しました。



おかやま SDGs フェア 2023

ステージプログラム

3F コンベンションホール西



総合司会・
メッセンジャー
未来さん

8/2 (水)	8/3 (木)
10:00 ~ 10:15 ...開会式 10:30 ~ 12:00 ...シンポジウム 「西日本豪雨から5年。子ども達と共に災害支援を考える」 (岡山 NPO センター)	10:30 ~ 12:35 ...出展者プレゼン 13:00 ~ 13:30 ...アクションショー 就職高校・中学 × ジャムタンコラボアクションショー
12:15 ~ 13:10 ...出展者プレゼン 13:30 ~ 14:40 ...活動発表 中学校生徒によるSDGsパスポートボランティア 体験発表 (岡山コネスコ協会)	13:50 ~ 14:50 ...ゲストトーク 「世界に目を向け、一歩を踏み出すには? ガーナの チョコレート工場長が語る、行動力の身につけ方」 田口 愛 氏 (MAAHACHOCOLATE 代表)
15:00 ~ 15:30 ...ゲストトーク 「みんな参加型の循環型社会」 岩元 美智彦氏 (JEPLAN 会長)	15:00 ~ 15:30 ...トークセッション 田口氏 × 地元若者らによる トークセッション
15:40 ~ 16:10 ...トークセッション 岩元氏 × 地元若者らによる トークセッション	15:45 ~ 16:00 ...閉会式

◎開会式 8/2(水)

総合司会・メッセンジャー未来さんの進行で開会式を実施。一般社団法人岡山経済同友会の梶谷俊介代表幹事、岡山市の大森雅夫市長からご挨拶をいただいた後、障がい者就労支援施設「ありがとうファーム」の皆さんののぼり旗の端材を用いて製作したオリジナルテープでテープカット。多彩な色の組み合わせでダイバーシティを表したオリジナルテープを実行委員会メンバーがカットし、華やかに開幕しました。



◎シンポジウム 8/2(水)

岡山NPOセンターによる「西日本豪雨から5年。子ども達と共に災害支援を考える」と題したシンポジウムを行いました。当事者の子どもたちで結成する団体「MSB30」の3人が当時とこの5年間の活動について紹介するとともに、その活動を支援し発生時に学習支援を行っていた学習塾経営の高山和成さん、子どもたちと大人の会話の場をつくるNPO法人だっぴの森分志学さんをパネリスト、災害支援ネットワークおかやま世話人の石原達也さんをコーディネーターに、これまでの歩みと発生時～その後の子ども支援のあり方について話し合いました。



◎出展者プレゼン 8/2(水)

11の出展者が自社の取り組みを紹介するプレゼンテーションを行いました。

	企業団体名	タイトル
1	三井住友信託銀行(株)	『森林信託』～信託ならではのSDGsへの取り組み～
2	岡山県建築住宅センター(株)	省エネ建築、木材利用の推進、障がい者アートコンテスト等
3	(株)日本植生グループ本社	日本植生SDGsモデルとアクション
4	(株)中央設備	ひとひねりで未来が広がる
5	日本たばこ産業(株)岡山支社	JTグループのサステナビリティについて
6	山陽新聞社	地域を紡ぎ、結び、編む。「未来を共に創る」山陽新聞社のSDGs
7	(株)ちゅうぎんフィナンシャルグループ	ちゅうぎんフィナンシャルグループの取組みとブースについて
8	西日本旅客鉄道(株)	「JR西日本グループのSDGs」
9	岡山ダイハツ	岡山の未来に、動きやすさと暮らしやすさを
10	岡山トヨタ	岡山トヨタの取り組み ～いま、私たちにできること～
11	岡備テクノモビリティカンパニー	新時代の爽快感を！岡山が生んだニュースタイルEVトライク



◎活動発表 8/2(水)

岡山ユネスコ協会の「SDGsパスポート」事業に参加している中学生（御南、操南中）が活動を発表。同協会の栗坂祐子氏の進行で、地域の伝統行事を核としたイベントや清掃美化活動の企画・運営、海ごみ問題への取り組み、年少者や高齢者との交流などについて紹介しました。岡山市教育次長による冒頭挨拶や、岡山市教育委員会指導課による講評も行われました。



◎ゲストトーク・トークセッション 8/2(水)

株式会社JEPLAN取締役 執行役員会長の岩元美智彦氏に「みんな参加型の循環型社会」をテーマに講話いただきました。「あらゆるものを循環させる」をビジョンに掲げ、独自のPETケミカルリサイクル技術「BRING Technology™」を用いたペットボトルやポリエステル繊維の水平リサイクルに取り組んでおられる同社。資源循環を実現するにあたり、大事にしている想いや同社のこれまでの歩みなどについてご紹介いただきました。

トークセッションでは、SDGs フェア実行委員会藤木茂彦委員長の進行で、岩元美氏、株式会社明石スクールユニフォームカンパニー 田口史歩氏、倉敷市立南中学校2年大前航さん、岡田暁葉さん、西原優羽さん、岡山県立興陽高等学校農業科2年久世暁広さん、家政科2年島村果凜さん、専門学校岡山ビジネスカレッジファッション学科2年田中大樹さん、渡邊きらりさんが、それぞれの視点からトークテーマの「みんな参加型の循環型社会」の実現に向けての考え方をディスカッションしました。



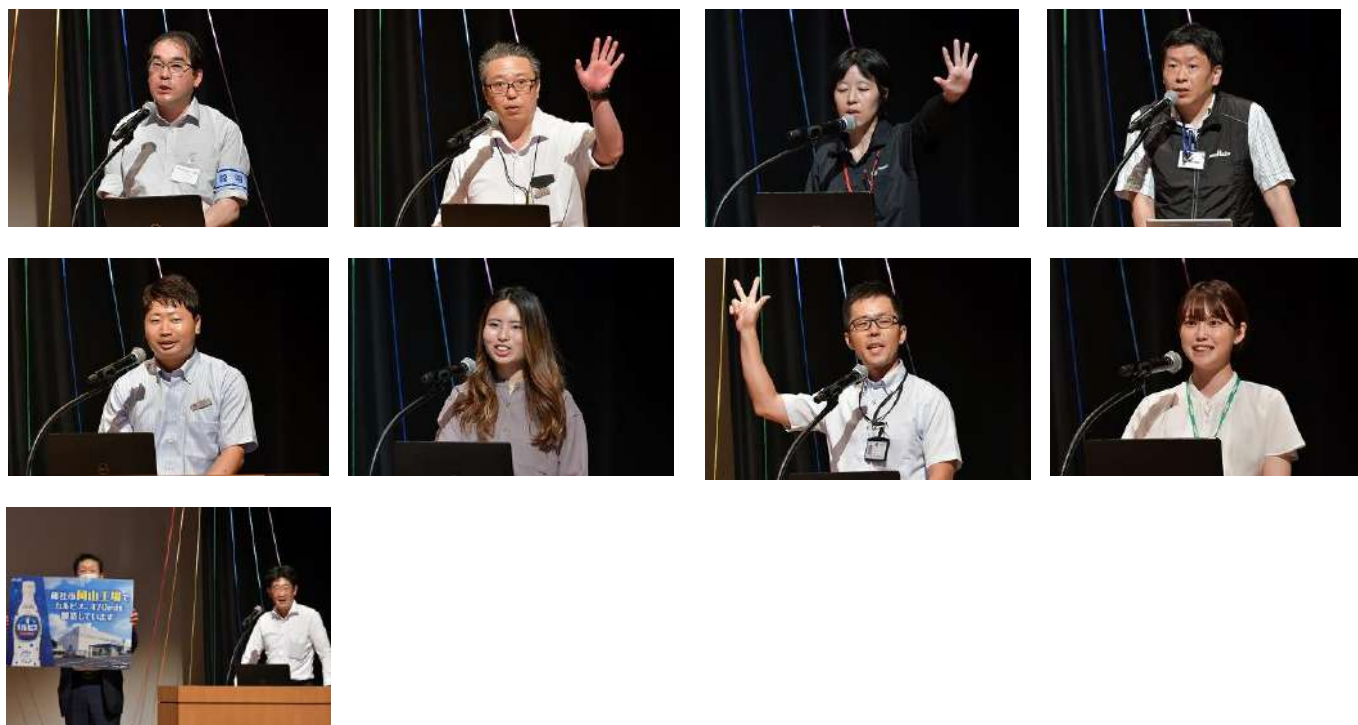
◎出展者プレゼン 8/3(木)

25の出展者が自社の取り組みを紹介するプレゼンテーションを行いました。

	企業団体名	タイトル
1	日本生命	オリンピック投手・杉浦が語る 野球人生
2	明治安田生命保険相互会社	明治安田生命のSDGs関連の取り組み・出展概要のご紹介
3	(株)Peace	電気を使わない 災害対策型・荷重式自動ドア
4	創心会グループ	創心会が考えるSDGsな社会「日本一不親切な親切で。」
5	林原	わたしたちの目標「健康寿命延伸への貢献」
6	NHK岡山放送局	SDGsをいっしょに学ぼう！
7	(株)中電工	サステナブル社会の実現に向けて
8	萩原工業(株)	ブルーシートの新たな取り組み
9	Blue Evolution Grp. (有)ヒラマツ・プロダクト	石けんと合成洗剤
10	(株)リプロ	リサイクルの杭が人と環境を守る
11	藤クリーン(株)	組織も個人も変わる体験型環境教育
12	タケシンパッケージ(株)	ぽっとらっくプラスプロジェクトについて
13	(株)ココピア	お客様の「片付けたい」を叶えココロとモノの整理をして循環できる社会へ！
14	カンコー学生服	制服ってサスティナブル？
15	FORESTRAIL HIRUZEN-SHINJO2023実行委員会	自然環境の利用と保全を好循環させるトレイルラン大会・FORESTRAIL
16	大和クレス(株)	バクテリアがコンクリートのひび割れを直しちゃう、ウソみたいなホントの話
17	(株)岡山村田製作所	岡山村田製作所のSDGs取り組み
18	モリマシナリー(株)	岡山県産ヒノキを活用したプラスチック使用量低減の取り組み
19	ランデス(株)	自然との共生。未来を支える「コンクリート製品」
20	(株)フジワテクノアート	「棄てる」から「醸す」へー微生物のチカラでアップサイクル
21	大和リース(株)	「北長瀬発！広がる共生社会」
22	ホンダロジコム(株)	物流会社が挑むきくらげ農園
23	JFE西日本ジーエス(株)	SDGsへの取り組みのご紹介
24	みのるグループ	日本の農業をカエル。環境をかんガエル。～みのるグループの取り組み～
25	アサヒ飲料(株)中四国支社	自動販売機でワクワクと笑顔！



◎出展者プレゼン 8/3(木)



◎ファッションショー 8/3(木)

就実高校・中学校SDGsグループが、一人でも多くの方に西アフリカ・セネガルの魅力を知ってもらうためのファッションショーを実施しました。企画のきっかけとなった岡山県矢掛町でセネガルの布を使った洋服や小物を販売するブランド「jam tun (ジャムタン)」代表・田賀朋子氏によるセネガルの紹介トークの後、田賀さんの活動に共感した就実中高生がセネガル製の布を使った衣服をまとい登場。セネガルと日本文化の融合をめざした浴衣姿も紹介されました。そのほか、セネガルのダンスも披露されたほか、フィナーレでは全員が登場し華やかに締めくくられました。



◎ゲストトーク・トークセッション 8/3(木)

Mpraeso合同会社CEO、MAAHA CHOCOLATE代表の田口愛氏による「世界に目を向け、一步を踏み出すには？ガーナのチョコレート工場長が語る、行動力の身につけ方」と題したゲストトークを実施しました。幼少期から起業、そして工場設置に至るまでの経緯や思いをはじめ、ガーナでの経済及び支援活動などについてエピソードを交えながら紹介いただきました。第2部では、jam tun代表・田賀朋子氏、岡山学芸館高等学校の小早川初音さん、田中秀明さん、梶本航生さんとのミニトークセッションを実施しました。



◎閉会式 8/3(木)

総合司会・メッセンジャーの未来さんが様々なプログラムや展示を見聞したその一端を皆様にご紹介し、フェアからのメッセージとしました。

最後に、総括と閉会宣言をおかやまSDGsフェア2023実行委員会藤木茂彦委員長が行い、ご来場いただいた皆様、出展者の皆様、ご協力をいただいた関係者の皆様に感謝を申し上げ閉幕しました。



下記スケジュールでステージプログラムを二日間実施しました。



おかやま SDGs フェア 2023

リットシティブル ひかりの広場

8/2(水)

10:30 ~ 11:30 ...南極クラス
 南極観測隊を経験した社員による
 南極クラス
 (ミサワホーム中国)



13:00 ~ 16:10
...出展者プレゼン
 フェアへ出展する団体や高校生らの
 SDGs プレゼン大会

8/3(木)

10:00 ~ 12:00
**...第3回おかやま
夢育イニシアチブ**
 ~岡山産SDGsを探索する~
 (岡山大学 DS 部)



13:00 ~ 14:00 ...南極クラス
 南極観測隊を経験した社員による
 南極クラス
 (ミサワホーム中国)



◎南極クラス 8/2(水)・8/3(木)

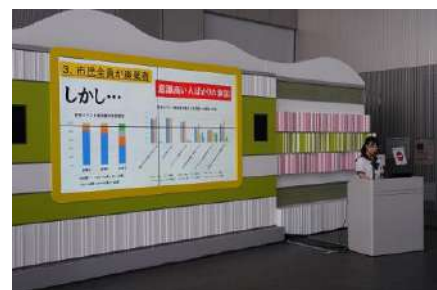
南極観測隊参加経験のあるミサワホーム中国株式会社社員による「南極クラス」を両日実施しました。南極クラスは、2011年3月に起きた東日本大震災に遭った子どもたちの希望となるべく、震災翌年より全国の小中学生らを対象に開催されています。2日には同社代表取締役常務執行役員海老谷剛氏による挨拶の後、秋から3回目の観測隊員を務める予定の堀川秀昭氏が、観測隊の意義や過去2回の越冬体験を紹介しました。



◎出展者プレゼン 8/2(水)

36の出展者が自社・団体・学校の取り組みを紹介するプレゼンテーションを行いました。

	企業団体名	タイトル
1	瀬戸内かきからアグリ推進協議会 事務局:JA全農おかやま	瀬戸内の海とつながる、おかやまの農畜産物
2	岡山市環境事業課資源循環推進室	岡山市の海洋プラスチックごみ対策について
3	山陽中学校・高等学校 地歴部	市民を海洋ごみ問題の解決者に！」SDGs×ICTからの挑戦 ～シビック・テックを活用した中高生の市民協働の実践～
4	西栗倉村	持続可能な地域づくり 西栗倉村
5	Upcycling I-ro Nubou	藍を繋ぎ、愛を紡ぎ、想い出を結ぶ
6	倉敷高等学校①	
7	岡山市消防局×川崎医療福祉大学	「いのちを守る」～災害対応ピクトグラム～
8	美作大学・美作大学短期大学部	食品ロス問題からSDGsにアプローチ！
9	岡山県立岡山一宮高等学校①	世代間交流がつくる 人々の 幸せ
10	JICA中国	JICA x 岡山
11	with FASHION co.	ファッション de SDGS
12	岡山県立玉野光南高等学校S活メンバーズ	KONAN with SDGs
13	SDGs ネットワークおかやま	岡山の地域課題をSDGs視点で共有そして行動に！SDGsネットワークおかやま
14	NPO法人岡山NPOセンター	孤立・貧困・虐待から子どもたちを守り未来を応援するプロジェクト「KOTOMO基金」
15	備前市環境課／(株)the continue.	備前焼リサイクルから考える「不都合を埋めてしまわない未来づくり」
16	NPO法人LINK HEART SCHOOL	10代の自死をなくすためにあなたにできること
17	岡山県立岡山一宮高等学校②	おいしく 減らそう。フードロス
18	いろは邑	SDGsの原点の人の心の土台づくりの人間関係の家庭教育を企業とともに
19	社会福祉法人藤花会	企業の人材不足解消のために、老人ホームができること
20	倉敷高等学校②	岡山いいところ広め隊
21	倉敷高等学校③	私たちの取り組み
22	たねをまもる会おかやま	防災×ジェンダー 誰一人取り残されない防災を。
23	デザインゴールズプロジェクト	共生社会実現に向けた障がいのある人と学生との協働プロジェクト
24	岡山県立瀬戸高等学校	White fruit Ambassador(ホワイト フルーツ アンバサダー)
25	一般社団法人みろくくがふ	アウトサイダーアート展の紹介
26	社会福祉法人旭川荘吉備ワークホーム	捨てられるモノから素敵な商品へと大変身！！
27	岡山学芸館高校	多文化共生社会を目指して～西大寺地区を事例に～
28	NPO法人無花果	よい教育をつくる・とどける
29	jam tun	ジャムタンの取り組みについて
30	吉備国際大学	順正デリシャスフードキッズクラブの取組
31	のびやかキッズLABO	人と繋がり健康になろう
32	一般財団法人岡山県国際交流協会	Discovering the World ー世界を体験しよう！ー
33	ノートルダム清心女子大学・Model United Nations(MUM)	What is the Model UN?
34	特定非営利活動法人AMDA社会開発機構	「誰一人取り残さない」世界の実現に向けて、私たちにできること
35	オリィの自由研究部(β)	外出困難者の社会参画について
36	岡山大学TFT (Okayama University TABLE FOR TWO Association)	TFTのしくみ、並びに岡大TFTの活動報告



◎出展者プレゼン 8/2(水)



◎出展者プレゼン 8/2(水)



◎第3回岡山夢育イニシアチブ 8/3(木)

岡山大学と岡山県教育委員会が正課外活動として協同で行っている「おかやま夢育イニシアチブ」事業の第3回プレゼンを実施、県内の高校生が「岡山県産SDGsを発掘せよ」と題し、フェアへ出展している企業や自治体などの取り組みを調査して共通点などをまとめ、英語で発表しました。



◎8/2(水)

フェア初日終了後、「ユネスコ無形文化遺産『風流踊り』とオーガニックのタベ」と題した交流会（会費制）を3Fコンベンションホール特設会場で実施しました。出展者や招待者計約160名が参加。国立大学法人岡山大学学長那須保友氏の開会挨拶、真庭市と津山工業高等専門学校が共同制作したバーチャルユーチューバー（Vチューバー）「大宮あをい」による紹介動画の放映に続き、同市蒜山地域の振興会が大宮踊を披露。参加者はオーガニックや地産地消を意識した軽飲食物を楽しみながら交流を深めました。飲食物の提供にはリユースの食器や箸、コップ、またフードロス削減に配慮しセルフスタイルを採用。飲み物のコーナーでは、岡山市で有機栽培のブドウを使った自然派ワインを醸造する大岡弘武氏が自身のワインをサーブしたほか、平林金属グループの協力によりフェアトレードコーヒーも無料提供されました。中締めは岡山商工会議所専務理事高橋邦彰氏が行いました。



下記スケジュールで多彩なワークショッププログラムを二日間実施、延べ669名にご参加いただきました。



おかやまSDGsフェア2023 ワークショッププログラム

8/2(水)	401	402	403	404	406	8/3(木)	401	402	403	404	405	406	407
10:00 ∩ 10:30		イノシシ革で作る オリジナル アクセサリや キーホルダー づくり			制服の端切れを 使った小物作り 玉野光南高校 10:00-10:30	10:00 ∩ 10:30		SDGsの種を みつけよう 「SDGsトーク」 ココピア 10:00-10:40 大人 4名 合計 4名参加				SDGs オリジナル デコアート 岡山工業高校 10:00-11:00 大人 4名 子供 4名 合計 8名参加	カカオから チョコレート 作りの ワークショップ MAAHACHOCOLATE 10:00-12:00
10:30 ∩ 11:00		(社福) 旭川荘 吉備ワークホーム 10:00-11:00 大人 8名 子供 10名 合計 18名参加	やめられない? とまらない? やめさせない! フードロス! 岡山高校 10:30-11:00 大人 10名 子供 2名 合計 12名参加	上勝町。 こたえは ここにある 上勝町 10:30-12:00	大人 9名 子供 12名 合計 21名参加 親子でできる! 遊びを心む トレーニング 創心會グループ 10:45-11:15 大人 6名 子供 7名 合計 13名参加	11:00 ∩ 11:30	上勝町。 こたえは ここにある 上勝町 11:00-12:30		世界の遊びを 体験しよう! 岡山県国語交流協会 10:30-11:30 大人 9名 子供 23名 合計 32名参加	コミュニ ケーションの ワーク シヨップ いろいろは 岡山 10:30-11:30 大人 10名 合計 10名参加	デニピン体験 ファジアーノ岡山 デニススクール 10:00-12:00		
11:00 ∩ 11:30		親子de 運動あそび NPO法人teamAIR 11:30-12:00 大人 4名 子供 4名 合計 8名参加	3歳から親子でできる! ええがおりポン作りの ワークショップ NPO法人 LINK HEART SCHOOL 11:30-12:10 大人 5名 子供 5名 合計 10名参加		再生ブルーシート 工作 萩原工業 11:30-12:00 大人 9名 子供 10名 合計 19名参加	11:30 ∩ 12:00		体験授業プログラム 〜人と環境にやさしい クルマづくり〜 三菱自動車工業・ 西日本三菱自動車販売 11:30-12:30 大人 6名 子供 8名 合計 14名参加				デニムのハビレを 使って可愛い小物を 作ろう!! Upcycling I-love Nabeu 11:30-12:00 大人 15名 子供 30名 合計 45名参加	大人 27名 子供 39名 合計 76名参加
12:00 ∩ 12:30	火災VR 疑似体験 防火 カードゲーム 岡山市消防局 10:00-15:30 大人 37名 子供 36名 合計 73名参加			大人 6名 合計 6名参加		12:00 ∩ 12:30	大人 10名 子供 2名 合計 12名参加					大人 9名 子供 8名 合計 17名参加	大人 27名 子供 39名 合計 76名参加
12:30 ∩ 13:00		LGBTQ啓発 かるた遊び 山陽学園大学 ボランティアサークル 13:00-13:30 大人 6名 子供 5名 合計 11名参加	体を知って 健康になろう のびやかキッズLABO 13:00-13:30 大人 2名 子供 5名 合計 7名参加	アップサイクルを 体験しよう! 親子段ボール 財布作り 平林金属グループ 13:00-13:40 大人 9名 子供 9名 合計 18名参加	こけ玉作り 藤グリーン 13:00-13:30 大人 19名 子供 14名 合計 33名参加	13:00 ∩ 13:30	誰ひとり 取り残さない ジェンダー 視点の 防災対策 一般社団法人 ほっと岡山 13:00-14:00 大人 11名 子供 4名 合計 15名参加	大原美術館の 名画塗り絵で 自分だけの アートを創ろう クラブ・うさぎや 13:00-14:00 大人 8名 子供 11名 合計 19名参加	サステナブルな 新素材 セルロース ナノファイバー モリマシナリー 13:00-14:00 大人 7名 子供 7名 合計 14名参加	SDGs/ESG セミナー リコー・ リコージャパン 13:00-14:00 大人 15名 合計 15名参加	ミスターアマ野球・ 杉浦正剛選手に よる野球教室 日本生命 13:00-14:00 大人 17名 子供 24名 合計 41名参加	親子で体験できる ワークショップ 美術大学・ 美術大学短期大 13:00-13:30 大人 5名 子供 7名 合計 12名参加	
13:30 ∩ 14:00						13:30 ∩ 14:00							白熱トーク ライブ
14:00 ∩ 14:30		森林づくりを 体感する 西栗倉村 14:00-14:30 大人 3名 子供 7名 合計 10名参加	おかやま SDGsかるた 岡山大学 14:00-15:00 大人 10名 子供 6名 合計 16名参加	記事をもとに SDGsを 考えよう! 山陽新聞社 14:20-15:00 大人 3名 子供 7名 合計 10名参加	地球の痛みと翼が 絶望の中に希望を 見つけるワーク たなをまるる会おかやま 14:00-14:30 大人 4名 合計 4名参加	14:00 ∩ 14:30						ミスターアマ野球・ 杉浦正剛氏による 指導講演 日本生命 14:15-15:15 大人 27名 子供 2名 合計 29名参加	ありがとう ファーム 13:30-14:30 大人 15名 子供 2名 合計 17名参加
14:30 ∩ 15:00						14:30 ∩ 15:00							
15:00 ∩ 15:30						15:00 ∩ 15:30							





◎スタディーツアー8/2(水)

一般公募と「おかやま夢育イニシアチブ」に参加した高校生計約30人が、会場内のスタディーツアー受け入れ可能ブースを訪問し、各出展者の活動について学びました。



◎ボランティア8/2(水)・8/3(木)

会場運営ボランティアとして岡山後楽館高等学校から12名、清心女子高等学校から2名、倉敷南高等学校から4名、二日間延べ18名の高校生に参加いただきました。総合案内所・投票・アンケート案内所での業務、ワークショップ会場では、会場準備や実際に参加いただくなど体験の機会も設けました。

また8月3日には、出展ブースを訪問し出展ブース各取り組みについて学んでいただく機会も設けました。



◎8/2(水)・8/3(木)

各所にSDGsフェアならではの特設コーナーを設置、多くの方に参加・体験いただきました。

★投票・アンケート(2階展示ホール)



フェアの全体テーマ「ついちゃったかも導火線」にちなみ、専用アプリによる「気になる出展テーマ」の一般投票を実施しました。投票や来場者アンケート参加者には、会場内のみで使える利用券を進呈しました。

★カームダウンスペース(1～3階、レセプションホール)



★マイボトル給水所(2階総合案内所横)



★ステンレスボトル回収所(1階イベントホール)



★近距離モビリティ試乗体験(1階、レセプションホール)



▽募集告知広告半5段カラー

出展者募集

「つづちをつたかも」
導火線

岡山エリアにおける
SDGs活動が一気に会する
一大イベント初開催!!

QRコード ← 募集要項
お申し込みは
HPから

おかやま SDGs フェア 2023

2023.8.2（水）～8.3（木） 10:00~17:00 （8.3は16時まで）

会場：岡山コソベツゾフセンター（岡山市北区元町4番1号）

主催：おかやまSDGsフェア実行委員会
（構成団体：一般社団法人岡山県環境未来館、岡山大学学生会、岡山大学・岡山経済・経営学系学生連合会、岡山県青年会議所、公益財団法人岡山県立美術館、社会福祉法人岡山こども文化芸術創造局、市民生活支援機構、株式会社岡山デザイン専門学校、株式会社岡山デザインアカデミー）

協力：岡山大学リサーチ
岡山府地方政策推進部、中国総務振興課、中国国際交流協会海外教育課
日本赤十字岡山支店、公益社団法人NPOのびる未来研究所、公益社団法人大倉庫共同利用促進協議会、公益財団法人NPOのびる未来研究所、岡山市産業観光局、岡山市商業推進室

SUSTAINABLE SOCIETY

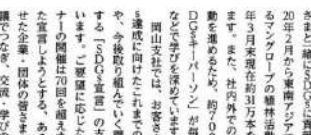
お問い合わせ先	おかやまSDGsフェア2023運営事務局 山陽徳島駅前。本夢駅北口徒歩約1分、岡山(南北)駅西口より徒歩約2分。	TEL.(086)-903-8013
---------	--	---------------------------

4月1日付半5段カラー

7月12日付全5段カラー

[illegible]

▽その他（オフィシャルパートナー特典広告全7、5段カラー）



「Blue Global Vision Action 2023」の発表の様子

SDGsと事業 同軸化を目指す

リコージャパンは「はたらく」の原点を「人」に置き、デジタル技術を活用した「イノベーション」を推進することと、地域社会の貢献、環境負荷の削減など、国連が掲げるSDGsと経営活動の両立を推進しています。

当社はこれらSDGsの取り組みは、2016年7月の社内勉強会からスタートしました。18年2月には当時の社長が「SDGsを経営の中核に据える」という覚悟を表明し、取組が加速。お客さまと協働してSDGsに貢献しようとする「SDGパートナー」が毎月1回の研修など学びを深めています。

また、社内でのSDG活動を推進するため、約700人のSDGキーマンが、毎月1回の研修など学びを深めています。

現在、SDGの推進は、お客さまと協働してSDGsに貢献しようとする「SDGパートナー」が毎月1回の研修など学びを深めています。

また、社内でのSDG活動を推進するため、約700人のSDGキーマンが、毎月1回の研修など学びを深めています。

**経営戦略として取り組む
リコーのSDGs/ESG**
～ESGの取り組みと事業成長の
両立戦略を目指して～

100年を「環境経営」を提唱して以来、SDGと上りつた事業を推進して社会課題解決の取組、また「コーポレート・ガバナンス」では、SDGs/ESGの取り組みを事業の成長と企業価値向上につなげるためのリーダーシップの発揮について、具体的な事業交流とご協力します。

日時 8月31日(木) 13:00-14:00
会場 岡山コンベンションセンター4階
A04 会議室
定員 30人

【講師】株式会社リコー
ESG戦略室 ESGセンター
部長 阿部 哲郎

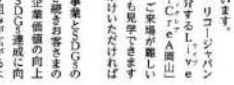
申込はこちら



※申込は、このQRコードからお願いします。



岡山支社ビル



会議の様子

岡山支社では、事業とSDGsの同軸化に向け、引き続きお客さまの経営課題の解決、企業価値の向上に努めるとともに、SDG達成に向け、岡山県内の取り組みが広がるよう地域連携に努めます。

【お問い合わせ先】岡山支社
ESG戦略室 ESGセンター
部長 阿部 哲郎

◎新聞記事

▽2022年7月13日付

岡山で「SDGsフェア」 来年8月に開催 実行委立ち上げ

岡山で「SDGsフェア」

来年8月に開催

実行委 立ち上げ

岡山が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の17項目を軸に、県内企業や団体が連携するイベントの開催を目指す。経済団体や大学などが実行委員会を立ち上げた。岡山コンベンションセンター（岡山市北区駅元町）で12日に初会合を開き、来年8月2、3日に同センターで4日間開催することを決めた。

イベントの名称は「おかやまSDGsフェア2023」。組織では、企業などがブースを設け、パネルや映像でSDGsの取り組みについて発信したり、商品展示したりする。ステージでは学生らの発表や講演

会を開き、翌年で学べるフューチャーな開発目標の17項目を軸に、県内企業や団体が連携するイベントの開催を目指す。経済団体や大学などが実行委員会を立ち上げた。岡山コンベンションセンター（岡山市北区駅元町）で12日に初会合を開き、来年8月2、3日に同センターで4日間開催することを決めた。

イベントの名称は「おかやまSDGsフェア2023」。組織では、企業などがブースを設け、パネルや映像でSDGsの取り組みについて発信したり、商品展示したりする。ステージでは学生らの発表や講演

SDGsフェアの開催日程などを決めた実行委員会の初会合

大岡山、中国銀行、山陽新聞社、岡山NPOセンターなど田機関で構成、事務局は同センターが担う。会合には11人の委員が参加し、委員長に岡山経済同友会の藤本茂樹SDGs研究・推進会議議長を選んだ。藤本委員長はSDGsに取り組む人たちが交流し、広く情報発信すること、で新たな動きが生まれる、ぜひ成功させたいと述べた。

今後、フェアの内容などを決め、来年4月から出版者の募集を開始する予定。

（小山正彰）

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

2022年7月13日 山陽新聞朝刊 7ページ

▽2022年11月16日付

テーマごとに会場設定 SDGsフェア岡山実行委 計画案を協議

▽2023年1月10日付

ロゴデザイン 大学とコラボ 県内企業や団体 新会社、イベント 斬新な発想生かす

県内の企業や団体が斬新な発想を生かす大学とコラボレーション（協賛）し、新会社やイベントなどのロゴマークをデザインする事例が相次いでいる。学生が持つ発想は、社会にも大きな影響を与える。県内企業や団体のロゴデザインを依頼する事例が相次いでいる。学生が持つ発想は、社会にも大きな影響を与える。県内企業や団体のロゴデザインを依頼する事例が相次いでいる。学生が持つ発想は、社会にも大きな影響を与える。

県内企業や団体

ロゴデザイン

大学とコラボ

新会社、イベント 斬新な発想生かす

「おかやまSDGsフェア2023」のロゴマークをデザインした学生。県内企業や団体のロゴデザインを依頼する事例が相次いでいる。学生が持つ発想は、社会にも大きな影響を与える。

県内企業や団体のロゴデザインを依頼する事例が相次いでいる。学生が持つ発想は、社会にも大きな影響を与える。

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

2023年1月10日 山陽新聞朝刊 91ページ

▽3月2日付

8月開催SDGsフェア 最大200ブース出展 岡山実行委概要決定

▽4月25日付

ポイントインタビュー おかやまSDGsフェア2023 藤木茂彦実行委員長 開催の狙いや概要は交流、情報交換の場に

国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）のイベント「おかやまSDGsフェア2023」が8月2、3日、岡山コンベンションセンター（岡山市北区駅元町）で初めて開かれる。岡山県内の企業や団体が200のブースを構えて活動を発信。大学、高校生ら若者も参加し、交流する。産官学でつくる実行委員会の藤木茂彦委員長（丸五会長）に、フェアの狙いや概要を聞いた。（小川正貴）

◇

―開催の意義は。
世界は環境、貧困、教育など幅広い共通の課題を抱える。SDGsはおお

ポイント
インタビュー
Point Interview

おかやまSDGsフェア2023

藤木 茂彦実行委員長



交流、情報交換の場に

開催の狙いや概要は

むねこれらの問題解決をつたっている。グローバルな活動目標だが、企業や個人でできることもある。可能な部分から取り組めばいい。その際、周囲の活動が参考になる。フェアで交流、情報交換の場

を提供したい。
―幅広い企業・団体からの出展と来場を見込む。
地元企業をはじめ、NPOや自治体、大学、高校などから多くの人が出展、

参加してもらいたい。全国の有力企業も歓迎。最先端の活動を伝えてほしい。大学生ら若者はSDGsへの感覚が高い。われわれ大人が学ぶことも多いはずだ。

―ブースは「地域」「産業」「人」「地球」の4ゾーンに分けて並べる。
―各社・団体が脱炭素やリサイクルに関する活動をパネルや動画で紹介する。ステージでは、防災をテーマにし

たシンポジウムや大学生らの活動発表がある。高校生がチームでブースを巡るツアーや、カードゲームなど親子が楽しめるワークショップ、飲食のコーナーも計画している。

―フェアが地域にもたらす効果は。
若者や企業人が交流することで、SDGsに関する商品の開発などにつながる。フェアは年に1度の恒例行事にし、同じ目標を持つ仲間に出会える場として定着させたい。活動が地域に広がっていくことを期待してい

メモ
実行委員会は岡山経済同友会、岡山商工会議所、岡山大、岡山県、岡山市、中国銀行、山陽新聞社など11機関で構成。入場無料。ブースは1小間4平方メートルで出展料10万円。大学や高校などは原則無料。5月31日までに実行委のホームページから申し込み。問い合わせは事務局（086-803-8013）。

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

▽5月17日付

8月の「おかやまSDGsフェア」被災経験者らトーク 実行委決定 西日本豪雨テーマ

▽7月6日付

来月の「おかやまSDGsフェア」145社・団体がブース 脱炭素の取り組みPR

▽7月20日付

岡山 賞味期限間近 有効に活用 非常食 華やかな5品に 来月SDGsフェアで販売 試食会で好評



非常食を使った料理を試食するフェア関係者（写真上）とフェアで販売するハンバーグやティラミスなどの5品（同下）



岡山 SDGs する。
（持続可能な開発目標）を掲げたハンバーグ、ソーセージ、サラダ、パウンドケーキ、ティラミスの5品。非常食ながら味わった。ハンバーグソースなど一部を改良し1セット500円程度で販売する。実行委員でフェアの試食会を岡山市内で関係者向けに開いた。フェア当日に販売。ザホテル岡山のシェフ ANAクラウンプラザ岡山に動画

賞味期限間近有効に活用 非常食 華やかな5品に 来月SDGsフェアで販売

SDGs する。

試食会で好評

会場となる岡山コンベンションセンターの山の活用方法を知っても話した。（良田桃子）

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

2023年7月20日 山陽新聞朝刊 27ページ

SDGs活動発信 来月2、3日岡山で初フェア 145社・団体出展

来月、岡山でSDGsフェアワークショップ参加して

SDGs意識高めて 岡山コンベンションセンター 初のフェア開幕 ブースやステージ

SDGs 意識高めて

岡山コンベンションセンター

初のフェア開幕 ブースやステージ

岡山県内の企業・団体がSDGs（持続可能な開発目標）の実現に向けた活動を発信する初の「おかもよまSDGsフェア2023」（実行委員会主催）が3日、



リサイクルや防災素などの活動を企業・団体が発信するSDG=フェア

ンベンションセンターで開幕した。145社・団体がブースを設け、リサイクル種メーカーや金融機関、白

約役、高校出身。NPO
 法人などが大層、製品製造
 の大和が被服(倉敷)で
 廃棄される消防車をリサイ
 クルしたを被服、山陽学園中
 の商品を買った。山陽学園中
 ・高(岡山市の地産部は、
 街に建てられたネットボト
 とも聞かれ、販運せられ
 んじりながら、岡山市立
 岡山市立南瀬川3年染本
 結月さん11日は、先帝校同
 やまきんある活動の発展。
 新たな発見がある。SD
 Gへの意識が、岡高まっ
 たと語っていた。

実行委は岡山経済同友会、岡山商工会議所、岡山県新聞社など機関で構成。3日は企業・団体の出席のほか、若手起業家による講演会などがある。

（小川正真）

(小)正(義)

〔C〕山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

2023年8月3日 山陽新聞朝刊 28ページ

▽8月4日付

岡山 五輪野球出場の杉浦さん 児童に投球法を指導



小学生に投球法を指導する杉浦さん（右）

五輪野球出場の杉浦さん

児童に投球法を指導

岡山
1992年、岡山県立大学に入学した。入学後、先輩から「リリー」の大会から瞬間だけ力を入れて」

さん
練習した。千禧小4年
高橋塾生(9)は「岡
大にも教えるイメージ
で投げるよう教わっ
た。試合でもできるよ
うに練習したい」と話し
て、エースSDGの一端
を担っていった。

三川

三八〇

© 山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

2023年8月4日 山陽新聞朝刊 27ページ

▽8月4日付

おかやまSDGsフェア最終日 ガーナ農業支援で講演



カカオ農家の支援などガーナでの活動について講演する田口社長

途上国の支援の在り方につ

国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）の現実に向けた活動について、岡山県内の企業・団体が発信する「おかやまSDGsフェア2023」（実行委員会主催）は最終日の3日、岡山市北区駅元町の岡山コンベンションセンターで開かれた。ガーナでカカオ農家の支援や雇用創出などに取り組む合同会社「Mpraeso（東京）」の田口愛社長（24）＝岡山市出身＝の講演などがあった。田口社長は大学1年だっ

ガーナ農業支援で講演

おかやまSDGsフェア最終日

いて意見を交わした。会場では初日に続き、145社・団体がブースを構え、リサイクルや脱炭素といったSDGsの活動をPR。アフリカ産の生地による服のファッションショーや、アニメの端切れを使っ

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。

2023年8月4日 山陽新聞朝刊 7ページ

◎テレビスポット

7月19日～8月2日、岡山放送、RSK山陽放送、テレビせとうち、15秒



おかやま SDGsフェア 2023

～フワチャツたかも 導火線～

8/2(水)・3(木)

会場：岡山コンベンションセンター

入場
無料